

WRMA

PWC 公認資格講習会

平成 27 年 7 月 26 日

- 日 付：平成 27 年 7 月 2 日（木）
- 時 間：9：00～17：00
- 場 所：御前崎観光協会、御前崎マリパーク
- 参 加：消防官・海上保安官・自衛官・民間ライフセーバー
- O S P：野口・増田洋・安田・山本修・増田一・宮野・永田



一般社団法人ウォーターリスクマネジメント協会様より、PWC（水上バイク）レスキュー公認資格講習会を御前崎マリパークで開催、受講させていただきました。

参加者は 33 名、予定よりも多くの方の参加があり、御前崎では海上でのレスキューに対する意識が高いことがわかりました。

ウォーターリスクマネジメント協会（以下 WRMA）が発行する PWC レスキューライセンス、水辺の安全を高める知識と技術を学び、事故を起こさないためのリスクマネジメントを実践しながら取得していきます。

PWC レスキューはハワイで生まれました。

ハードなウェーブ・コンディションで知られているハワイの海では、人力だけに頼ったレスキューでは限界がありゴムボートなどがレスキュー用ボートとして活躍していました。

しかし、ゴムボートは大きな波への対応力が低く、露出した船外機のプロペラに溺れた人や救助者が巻き込まれる事故などがあり、より安全で機動力のあるレスキューボートが強く求められました。

そこで生まれたのが水上バイクを利用した PWC レスキューという方法です。

1 人でも操縦できる手軽さや、波に対する対応力の高さ、素早い救助を可能にしてくれるスピード、溺者と同じ視線・近距離で対応でき、メンテナンスも容易。そしてなによりプロペラが船外に露出していないという点で安全性が高く、ウォーター・レスキューとしては非常に優れた手法です。PWC レスキューという手法は、発祥地のハワイや米国の西海岸では既に標準化されています。



レスキューの実践をしてみると、思った以上に大変で、水上バイクを操作しながらのピックアップ、救助者をスレッドに乗せレスキューする方法と他4パターンを行いました。経験を積み重ね、日々の訓練がとても大事な事だと思いました。

このような活動を定期的に取り入れていくことによって、一人でも多くの命を救えると、今回のWRMA講習会を通して強く感じました。

そして海離れが目立つ現在、海の知識、危険回避など、みなさんが安心して海に触れあうことの出来る環境を作り上げて、海の町、御前崎に貢献していけたらと思います。

